



たのしい白岩小

郡山市立白岩小学校だより

令和6年度 第14号
令和7年3月21日(金)
文責：校長 佐藤 一彦



かつラッキー

「表現する子ども」「挑戦する子ども」をめざし、活動します！



校内美化活動を行いました！

一年間お世話になった校舎。卒業や修了前に、みんなできれいにしました。まずは、教室にある机や椅子、荷物を運び出し、隅々まで掃き掃除やぞうきんがけを行いました。きれいになった教室や廊下。後輩たちが気持ちよく使えるようみんな一生懸命取り組みました。白岩の子どもたち、奉仕的な活動にも大変熱心です。



防災週間！

東日本大震災が起きてから14年が経過しました。今年度の3.11集会(3/12実施)では「きぼうのとり」読み聞かせ会を実施しました。福島民報社が、震災による気づきを後世に残すため作成した絵本「きぼうのとり」を県内の小学校で読み聞かせをするという取り組みです。当日は、新聞記事を使って東日本大震災を説明した後、「きぼうのとり」の作者の方々が読み聞かせしてくださいました。その後、児童からたくさんの感想発表がありました。これからも風化させないよう、年間を通して防災教育の充実に努めていきたいと思えます。

十一日二時四十六分黙祷を実施



十三日非常食の試食会を実施



令和6年度大変お世話になりました！

充実した1年間を終えることができました。ひとえに、白岩小に対して保護者の皆様、地域の方々のご理解、ご協力があったこそです。ありがとうございました。修了式では子どもたちに以下の内容を話しました。



3/12 「きぼうのとり」読み聞かせ会

この1年間でみなさんの心や体は成長しました。服のサイズや靴のサイズも少しずつ大きくなったと思います。1年前にはできなかったことができるようになったり、今まで知らなかったことを知ったり、わからなかった問題が分かるようになりましたね。こんなふうに、1年前の自分と比べてみるとびっくりするほど変わったことが多くあることに気づくと思います。どうしてそのように変わったのでしょうか。それはみなさんが毎日、学校、家庭で運動したり学んだり遊んだからです。毎日少しずつ積み上げたものが、気が付いてみると大きなものになっていたということです。ここで、1年間の学習に関するクイズです。1年生は850、2年生は910、3年生は980、4年生と5年生は1015、6年生は1020。答えは、各学年1年間の授業時間です。みんな1年間でたくさんの時間でたくさんのごと学びました。小学校6年間、学校で学習する時間の合計は5790時間です。

校長先生が大好きな言葉に「継続は力なり」があります。どんな小さなことでも、毎日続けることで、大きな成果(力)に繋がるという意味です。何かを成し遂げるときにとっても大切な考え方です。毎日学校で4～6時間学習した積み重ねが1年過ぎると大きな成長につながるのことが分かります。

明日から16日間の春休みです。1年間が終わったということで気も緩みがちです。そうすると、1年間かけて積み上げて身に付けてきたよい習慣も疎かになってしまうかもしれません。そうならないためにも規則正しい生活は続けていきましょう。また、4月からは一つ学年が上がりますが、そのための努力は4月からではなく、春休みからスタートさせましょう。そうすることで新しい学年の生活もスムーズにスタートすることができます。そしてまた、元気にみなさん全員そろって4月7日の始業式に元気なあいさつをかわしましょう。



【3/4 心温まる6年生を送る会を実施しました！】